

七つの約束 2

環境配慮を品質の一部に含めた優れた商品・サービスを提供します。

当社は、環境配慮は製品品質の一部であるという考えに基づき、一貫して環境に配慮した製品づくりを行ってきました。

環境に配慮した製品とは、環境にやさしい素材・部品を用いること、省エネルギー性を追求することはもとより、長くお使いいただけることも重要な要素であると考えます。

ナナオの品質保証体制

当社は、品質基本方針に基づき、お客様がEIZOブランド製品を長く安心してご使用いただけるよう、開発・製造からアフターサービスに至るまで一貫した品質管理システムを構築し、常にその改善に努めています。

■ 開発過程

ご使用になるお客様の立場に立って、信頼性・安全性はもとより、環境適合性、省エネルギー、EMC*性能、エルゴノミクス（人間工学）、ユーザビリティ、サービス性などさまざまな観点において製品の開発・検証を行っています。さらに長期間にわたりご使用された場合においても、製品の性能・機能が維持されることを、長期ライフ試験において検証しています。

* EMC：Electro-Magnetic Compatibility（電磁環境適合性）

■ 製造過程

当社製品は、その基板生産から最終完成品製造に至るまで、すべて自社の生産工場における一貫した生産体制の下で製造されています。製品組立など、作業のばらつきが発生しやすい箇所には自動化ロボットを導入し、製品のばらつきを抑えるものづくりを行っている一方、表示画面の性能検査では、ご使用になるお客様の立場になって、人間の目による100%検査を行っています。

■ アフターサービス

お客様からのアフターサービスのご依頼は、すべて本社内にあるエイゾーサポートネットワーク株式会社でお受けし、長く安心してご使用いただける体制を整えています。また、お客様からいただいたさまざまなご意見は社内でも共有し、次期製品へ反映すべく活用しています。

品質基本方針

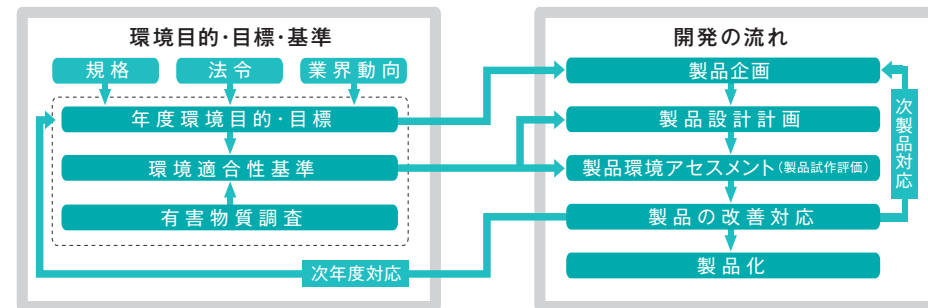
ナナオグループは、
質の高い優れた製品・サービス・ソリューションを提案・提供し、
お客様の信頼に応え続けます

- 1 世界最高の技術水準を追求し、より優れた製品を目指す。
- 2 環境保全責任を果たすべく、商品開発から生産・販売・サービスに至る全ての事業活動において、環境負荷の改善に取り組む。
- 3 全ての事業活動において、全員参加の品質目標を設定・実行し、レビューする。
- 4 品質マネジメントシステムを構築し、その有効性と適切性持続のため、定期的にレビューし、継続的な改善を行う。
- 5 法的及び社会的な要求事項を遵守する。

製品開発の基本フロー

当社の製品開発においては、各種法令・規制への対応をはじめとして、国内外の規格、業界動向、社会情勢を考慮のうえ、製品環境配慮の向上を目指し、当社独自で定めた「環境適合性基準」にもとづいて、製品環境アセスメント（環境配慮の度合いの評価）を実施しています。

「環境適合性基準」は、年度ごとに運営する全社環境目標の立案・実施・達成と相互に関連させ毎年改定を行い、これにより製品における環境配慮のレベルアップを図っています。また、化学物質規制に対応するために「グリーン調達基準」にもとづいてサプライチェーンに対して化学物質の調査・管理を実施しています。



製品環境アセスメントの例

分類	アセスメント内容
1.分解・リサイクル性	ユニットレベルまで分解可能であること（分解は専門業者が行います） 一般的な工具で分解可能なこと（分解は専門業者が行います） 25g以上のプラスチック部品に材料表示が行われていること 25g以上のプラスチック部品はリサイクル可能な材料であること 梱包材用プラスチックにリサイクル表示および材料表示が行われていること 梱包箱に古紙（再生紙）使用のダンボールが使用されていること
2.取扱説明書	使用後の製品回収情報提供がなされていること
3.省エネルギー	国際エネルギースタープログラムに適合していること
4.有害物質規制	モントリオール議定書に定めるオゾン層破壊物質を社内工程で使用しないこと 25g以上のプラスチック部品に塩素系・臭素系難燃剤を含有していないこと

品質への自信 ～5年間保証～

当社は2003年、他社に先駆けて製品の5年間保証をスタートさせました。これは、当社製品品質に対する自信でもあります。当社は、製品購入後も安心して製品をお使いいただくためにサポートすることも、製品の一部であると考えています。これからもEIZOブランドに対するお客様の信頼・期待に応え続けることをお約束します。



※現場の声※



品質保証部
西村 真由美

プラスαの品質をお届けするに

当社では規格や法律が求める条件をクリアすることはもちろん、ハイエンド向け製品であるからこそ、さらにプラスαの品質をお届けできることを目指しています。最近の市場では、製品の安全性に加え、環境配慮、環境適合性に関する意識が一層高く厳しくなっており、中でも製品の含有化学物質などのグリーン調達に関するお客様からの問い合わせや調査依頼が大幅に増えています。刻々と変化する各国の含有化学物質規制をウォッチし、次々に届く各社各様の調査依頼に迅速に対応することは非常に大変ですが、自信を持って安全な製品をお客様にお届けするためにも、ここでのきめ細やかな対応は当社製品の「信頼」につながると意識し、誠実な対応を心がけています。

環境ラベリング規格への適合・法令対応

当社では、環境配慮製品の開発を推進しており、国内外の各種法令遵守はもちろんのこと、主力製品に対しては各市場の主要な環境ラベリング規格への適合も果たしています。

さらに、自社製品の規格への対応や適合を進めるに留まらず、業界全体への働きかけを行うべく、国際的にも認知度の高い TCO Displays 5.0、ENERGY STAR Ver.5.0 等への規格策定にも参画してきました。

今後とも環境ラベリングの動向を注視しつつより環境負荷の少ない製品開発を目指していきます。

TCO

当社製品における環境への取り組みは、主にヨーロッパの環境規格に対応することにより推進してきました。その対応の原点となったのは、スウェーデンの規格 TCO'95 であり、その後 TCO'99、TCO'03 とバージョンアップされ、現在の TCO Displays 5.0 に至っています。この規格は、環境に関する要求事項に加え、安全、電磁波、エルゴノミクス他の要求事項をも盛り込んだ、いわば総合規格の性格を持っています。当社は TCO については常に規格策定に参画し、先進的かつ効果的な規格化を目指すべく、規格内容の精査にも尽力するとともに、TCO Display 5.0 については、2009 年 4 月に世界ではじめて認定を取得しました。当社はこれまでに TCO の対象となるほぼすべての製品で当規格を取得しており、今後も当社製品における重要な規格と位置付け、この方針を継続します。

ENERGY STAR

1993 年から米国環境保護庁（EPA）が、環境活動の一環として、年々増加するコンピュータ関連機器の消費電力を抑制するためにはじめたプログラムが ENERGY STAR です。日本では、日米政府の合意にもとづき、国際エネルギースタープログラムとして 1995 年から実施されています。当社は、本プログラムの開始当初からこれに賛同し、またモニターメーカーとしては登録第 1 号となっており、以後数多くの製品が登録されています。さらに 2009 年 10 月には、より厳しい基準の ENERGY STAR Ver.5.0 が発効となりましたが、当社は、発効と同時に適合を実現しました。今後の開発機種においても積極的な適合を目指します。



EPEAT

EPEAT とは、米国環境保護庁の関連団体にて 2006 年より運用されている、パソコンとパソコン周辺機器の環境に与える影響の総合評価基準です。有害物質削減、リサイクル設計、長寿命設計、回収リサイクル、企業活動など多岐にわたる、必達基準 23 項目とオプション基準 28 項目が存在し、オプション基準項目を満たす度合いより、「GOLD」「SILVER」「BRONZE」の 3 種類にランク付けされます。これまで数々の EIZO 液晶モニターが「SILVER」にランクされており、2009 年以降は「GOLD」ランクの製品を強化しています。



RoHS 指令

RoHS 指令は、電気・電子機器を対象に、地球環境や人の健康に害を及ぼす規制 6 物質、鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、特定臭素系難燃剤である PBB*、PBDE** について、使用を禁止しています。RoHS 指令に適合していない製品は、EU では販売することはできません。当社では 2005 年より切替を開始し、2006 年 5 月には EU 向けの全製品への対応を完了しています。

* PBB (Polybrominated biphenyl) : ポリ臭化ビフェニル

** PBDE (Polybrominated diphenyl ether) : ポリ臭化ジフェニルエーテル



WEEE 指令

WEEE 指令は、廃電気・電子機器のリユース・リデュース・リサイクルを推進し、環境負荷を減らすことを目的に法制化されたものであり、欧州連合 EU で 2005 年 8 月に発効されています。当社は EU で販売する対象製品に対して、回収リサイクルシンボルマークの表示、リサイクル処理施設向けの解体・有害物質情報提供、回収リサイクルシステムの構築を行い対応しています。

PC グリーンラベル

本制度は一般社団法人パソコン 3R 推進協会が運営する環境ラベリングで、①環境配慮設計製造、②使用後の回収リサイクル配慮、③環境情報開示、の 3 つのコンセプトから構成されています。当社は本制度の改定に同協会の製品環境技術委員会メンバーとして参画するとともに、当社液晶モニターの FlexScan、ColorEdge の各シリーズにおいて積極的な取得を行っており、今後も引き続きこの方針を継続していきます。

